

経営体の概要

- ・所在地:埼玉県秩父市
- ・経営体名:秩父ファーム(株)
- ・栽培作物・作付面積:いちご・2,000m²
- ・従業員数:1名(令和6年3月現在)

導入技術

- ・ネポニアグリネット(ネポン株式会社製)
(複合環境制御盤、モニタリングセンサー、クラウドコントローラー、くるファミAceⅢ)

導入経緯

- 規模拡大する上で、管理データの蓄積、解析による作業の省力化、自動化が課題であった。
- このため平成29年度の埼玉県農業先端技術導入支援事業で環境制御システムを導入した。
- 令和2年に同様のシステムを導入したハウスを増設した他、炭酸ガス発生装置を導入した。



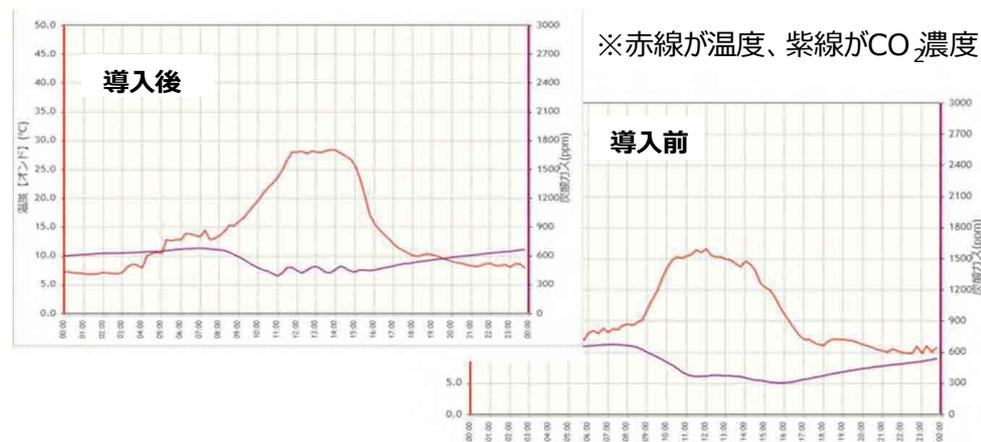
環境制御のセンサー類



炭酸ガス局所施用部

取組の特徴・効果

- データの見える化で温度、湿度管理が理想よりも低いことがわかり、以下のような環境制御の改善を図ることができた。
 - ・夜間温度を下げるため、カーテンの開閉温度設定の見直し。
 - ・天窓開閉時の急激な湿度の低下を防ぐため、同時に温度を下げる対策の実施。
- 炭酸ガス施用も濃度変化をデータで確認でき効率的な施用が可能となった。
- これらの改善の結果、より正確な温湿度等の管理ができるようになり、いちごの味、形状、収量が向上した。
- 今後も品質向上や収量増量、経費削減につながるよう環境制御装置を活用していく予定。

炭酸ガス発生装置導入によるハウス内CO₂濃度の改善効果